



ROTARY CLUB OF

# NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN  
2650 No. 2536 2025. 3. 6

創立 1969年(昭和44年)12月13日  
例会日 毎週木曜日18:00より  
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地  
例会場 奈良ロイヤルホテル内  
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2024~2025年度  
国際ロータリーのテーマ

2024~2025年度  
地区のスローガン



持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動  
Make Rotary Sustainable! Learn together Act together



国際ロータリー会長  
ステファニーA.アーチック

RI第2650地区ガバナー  
中本 勝

霊山寺 薔薇  
(写真提供: 東山理事)

会 長	佐川 寛一	副 会 長	安井 清悟	会長エレクト	杉村 仁	幹 事	木村 和弘	会 計	松中 隆
会場監督	岡崎 義幸	理 事	寺田 信弘	理 事	東山 光秀	理 事	井上 直治	理 事	杉村 仁
理 事	川崎 祥記	会報委員長	東山 光秀						

## 今月は 水と衛生 月間です

第24回(2536回)例会プログラム令和7年3月6日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「君が代」「奉仕の理想」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 卓話:「新入会員卓話」 杉浦 剛 会員
9. 閉会宣言 点鐘

会長の時間 (佐川会長)

第23回(2535回) 例会報告 2025. 2. 20

ソング

「四つのテスト」

来訪者紹介

林 博之 様 地区RI委員会 副委員長

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2535 回	23	2/2	17/21	4	82.6%
通算2533回修正	23	1/2	14/21	7	68.2%

皆様、今晚は、寒暖差が益々、激しくなり、会員の皆様、体調の方は如何でしょうか？私は、花粉症で、喉がやられてしまい、声も掠れ、会長の時間が、大変お聴き苦しいかと思いますが、ロータリーの友情にてお許し頂きたいと思っております。

では、本論に入らせて頂きます。季節がら、インフルエンザやコロナ、風邪などが蔓延しておりますが、国際ロータリーの12月のテーマであった『疾病予防と治療』について、国際ロータリーがどんな事を目的にし、目標を掲げているかを、国際ロータリーの英語から、日本ロータリーが、会員向けに翻訳した文章を一部分を抜粋して、少しお話したいと思います。【誰にとっても、健康である事は何よりも大切で、質の高い医療を受ける権利は、全ての人にあると感じています。しかし、基本医療を受けられない人は、この地球上で4億人もいますと言われています。ロータリー会員は、医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病の発生と影響を減らす為の疾病予防・治療プログラムの推進や医療システムの強化、臨床治療および身体障がいへのリハビリの提供などの活動を支援し、また、疾病予防と治療に関連した仕事で活躍していく事を目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金を支援するのを目的と目標にします。】と述べられております。

疾病予防と治療に関しての支援を考えると、やっていく事は無数に出てくるのではないかと思います。私たち、ロータリーアンの目標なる信念は、我々を含め、この地球上に生きている人々が、心豊かな生活ができ、喜びと笑顔に溢れ、幸せな人生を送れる事を祈り、あらゆる動植物に至るまで、平和なる共存共栄を常に思考に入れた活動をし、日々、目の前に出てくる課題と真剣に取り組んでいく事は、はるか遠くに目標を感じ、達成感などは出てこないかも知れないが、できる時に、できる事を、できる範囲で着実に進んで行く真面目さが、一番の近道になるのではないだろうか。

RLI委員会 林博之副委員長  
本日は宜しくお願い致します。

佐川寛一会長

本日は、RLI委員会副委員長・RLIファシリテーターの林博之様、舞鶴より豪雪の中、わざわざ奈良西ロータリークラブにお越し頂き、ありがとうございます。

北林秀彦P会長、東山光秀会員、松中隆会員、小松玲子会員

連日寒い日が続きますが、みなさまお元気ですか？どうぞご自愛ください。  
本日卓話の地区RLI委員会副委員長林博之様、どうぞよろしくお願いいたします。

木村和弘会員

本日のRLI委員会副委員長林様の卓話、よろしくお願いいたします。

幹事報告 (木村幹事)

例会変更情報は、入り口横に掲示しておりますのでご確認ください。

奈良西RC通信52

奈良新聞2月20日掲載



「RLIについて」

地区RLI委員会 副委員長 林 博之 様



RLIとはロータリーリーダーシップ 研究会のことです。RLIの目的は、ロータリアンの自主性と卓越した指導性をもって、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化することです。進行役を2023年7月1日より従来のDL (ディスカッションリーダー)から「RLIファシリテーター」に変更し研修スタイルの内容が Training(研修) から Learning(学び)に移りました。トレーニングは、参加者に対して行われます。ラーニングとは、参加者が行うことです。RLIファシリテーターは、ロータリーとロータリー財団について、参加者に知って貰いたいことを一方的に教えるのではありません。参加者が学ぼうとする意欲を手助けする、つまり、学習を促進する進行役です。RLI研修のディスカッションを有意義な場に進めていくファシリテーターは、受講生がクラブにおいても、職場においても、地域においても、多様で多彩な存在が互いを活かしあって創造的に共生する世界を作るために、対話の場を紡ぎだす経験を学んで頂きたいと考えます。

第25回 (通算2537回)例会予告  
例会日 令和7年3月13日(木)  
「北林P会長米寿(ロータリアン50年)・杉村P会長古希お祝い会」  
ホテル日航奈良にて